

日六月二

常警日新聞

定価 一月五錢 三月一圓二錢 半年二圓二錢 一年四圓二錢
 廣告料 五號十二字 第一行 五錢 五號 一行 五錢
 日曜 祭日の日 休刊
 発行所 常警日新聞社 平町三丁目
 電話 六二〇〇
 印刷所 常警日新聞社 平町三丁目
 電話 六二〇〇

梁の武帝を語る

真繼 雲山

【一】

表現される説明様式としての言葉はいろいろ異なるにせよ、古來いづれの宗教も(佛教の型でいへば信心すれば必ず)それだけの功德あり」と教へる、また拜む方でも、それだけの功德、御利益を待望してゐる、固よりその功德が無いと申すのではない、大いに有りも仕やうが、併し自己一身の幸福榮達を授かりたい爲めの信心といふことなら、宗教的に見て大して價値あるものではない。

三界は火宅であり、人事は概ね險難である、而かも無限の慾望に生きてゐる人間としては望んだ程の功德が得られないのが普通であり、宿業の定まるところを知らずば案に相違して功德皆無の場合もしばしばである、功德を待つための信仰ならば、その時もろくもこわれずることを得ぬ、時あつてこわれるやうな信心ならば固より金剛不壞といふことを得ず、徹底したる宗教ではない、功德の有無を考ふるは畢竟たわいなさ門前の閑葛藤であつて、千年のむかし達磨大師の喝破し

たる「無功德」の宗教こそ萬古不易ゆるぎなき鐵則であり、この「無功德」の味が分れば佛道修行も先づ九十里を歩んだものと言ひ得る。

凡そ佛門を潜つた程の人に馴染の深い梁の武帝は支

ノート

喉に刺つた骨の抜き方は御飯の塊りを呑みこませますと大抵とれるものです。が若しそれでもとれない場合には杉箸の先に綿を巻いてそれで刺つてゐる場所を擦つてやると小骨はま綿について抜けま

那帝王中、屈指の佛教信者であつた、常に帝衣に袈裟をまとひ、自ら親しく經論を講じ、寺塔を建立し僧尼を供養すること無數その晩年には堅く佛式をたもちて肉食を斷ち重罪を斷ずる毎

二明日の献立

- 【朝】佃煮—ごぼう佃煮 浅草のり
- 【晝】碗—生揚げ 推茸汁 おろし生姜
- 【晩】煮肴—鮮魚煮付 姿くわ

に終日、憂愁に沈んだ程であつたから上の信仰はおのづから萬民を感化し國を擧げて佛法は興隆した、然ら

ば、その功德によつて天下安泰、帝壽千歳でありしかといふに萬事は思案の外でなか／＼眺らへたやうにはゆかなかつた。

先づその在位の全盛時代ともいふべき大同三年には親しく同泰寺に行幸して自ら經論を講ずること三十日四月満願の日には特に大赦を行ふて天下の囚を放した然るにその夜、同泰寺より火を發して丸焼けとなり帝は身を以て逃げ出した、後に武帝は功德の量を達磨に尋ねてゐる程であるから、満願大赦の修因を以て弱かに待つところが有つたのであらう、然るに豈に圓らんや事もあらうに一天萬乗の身が命から／＼焼け出されたのであるから、武帝たるものや定めし膽をつぶしたに相違ない。

斯界の權威!!!

大塚の靴

- 學生靴 自生編上靴 六圓
- 女學生靴 五圓
- 紳士靴 弊店自慢の流行新形
- 平田町 大塚製靴部 電話七七番

専門
 産科 婦人科 花柳病科
 入院隨意
井坂醫院
 平町田町 電話五五九番

玉屋洋品店
 平町田町通電話六五六番



毎度御ひいき
 有難ふ御座ります
 うなぎの御用命は
うなぎ奴
 平町田町(電話二二番)

夜九時まで
 御預り倉出し致します
 平三丁目通り
旭屋一六銀行
 電話四二五番

御贈答に
 記念品に
 諸景品に
 漆器を!!!
 誠實勉強
 親切第一
 在庫豊富
共は
 是非御用命を
 ドコヨリモ、ヨイシナラ、ドコヨリモ、ヤスクウ
 ル、又ルモノミセ
 平町三丁目北裏(元郵便局裏通り)
 各國産漆器
 専門卸小賣
 漆器店
 店員募集 十三才位 小 店員
 三十才迄位 外 交 員

旭硝子株式会社製品
 赤菱印
板ガラス
 硝子 壺
 硝子 食器
 其他 各種
松崎硝子製作所
 平町新川町(電話一四二番)
 仙臺市榮町(電話五九七番)

高久病院
 院長 醫學士 高久 忠
 副院長 新潟醫學士 赤羽 清
 藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄
 平町田町 電話五二二番
 内科小兒科 外科花柳病科
 耳鼻咽喉科 レントゲン科

イヤ! 君!
 いゝ冬服を求めたね
 斷然三三年型だよ
 いやコレカネ!
 例の……「ソレ」
正札堂
 平町四丁目停車場通電四三六



井上氏議長當選

議長代理は野崎滿藏氏

けふの平町會

名譽ある初代議長及び議長代理選舉の町會は六日午後二時半から議事堂に開き投票による選舉の結果左の如く當選決定した

- 議長 二五票 井上茂作
- 五票 吉田五平
- 代理 二四票 野崎滿藏
- 五票 吉田寅之助
- 一票 關内正一

因に當日町會に提出された中野勇吉氏の訴願に係る町會特別稅戶數割賦課決定に對する異議は萬場一致を以て却下した

新町居住民から

水費ひの嘆願書

けふ平町役場へ提出

石城郡内郷村字新町は道路一つを境界として平町に接し日常生活は殆んど平町と同一關係になつて居るが上水道の恩恵に浴することが出来ず飲料水に悩み切つて居るので同宇有志間では平町に水道延長給水方の運動を起すことになり本日町役場へ同宇黒澤庄太郎外十四名連署調印せる嘆願書を提出して來た

夏井川上流

改修陳情

關係村長上京

既報石城郡平窪、好間、赤井の各村を貫流する夏井川改修工事は現在下流方面のみ着工して居るので前記上流村落では上流も同時に着工して欲しいと主務省に運動を行ふべく平窪草野

小名濱信用組合

石城郡小名濱信用組合は

澤田正幸氏が

産業青年代表

石城郡渡邊村澤田正幸氏は來る十四日東京市日本青年會館に催される全國産業組合青年懇談會に参加する本縣代表二名のうちに選ばれた

伊藤儀七氏

依願免官

休職中の元平警察署長伊藤儀七氏は今般願に依り本官を免せられた

平町の

建國祭

平町役場では來る十一日の記念日全縣的に催される第八回建國祭に際して平町青年團、婦人會等と協力して講演會其他の催物を開會すべく八日午前十時より役場會議室に各團體代表を招集して協議會を開く事になつた

喜多稽古會

天理教に開く

平町喜多稽古會では來る十日午前十時より古鍛冶町天理教會に於いて諸會を催すが東京宗家より後藤得三上野八郎伊藤千六の三氏を招く事として地方愛好者より期待されて居る因に當日の番組は左の如くである

- (素語) 月宮殿 小福會我
- 巴 草紙洗小町 放下僧
- 唐船 國栖
- (番外) 鉢木蟬丸 谷行
- 網之段 熊坂 祝言

第四校新築の意圖 町當局に絶無

窮迫せる町財政に鑑み

四五年間延期の方針

平町第四小學校新築問題は既報の如く地元南町を初め材木町、本町、鍛冶町區民の熱心な實現運動が益々猛烈化して來たが町當局では窮迫せる財政の現状に鑑み新築を四、五年間延期し當初の方針通り八年度増加する四學級は各校の作法室その他の特別室を改造して收容し八年度豫算に工費一萬七千餘圓を計上し第三校に二階建ての九學級を増築し昭和九年度よりの増加兒童を之れに收容し以て四、五年間忍ぶこととし右豫算を計上することに決定したが町當局の語る處によれば「平町の町債は合計四十九萬三千餘圓に達し毎年七萬六千圓づゝ償還せねばならぬ窮況にある折柄更に十萬圓を起債して第四校を新築することとは町經濟を益々困難に陥らしむる事であるから來る昭和十四年度ぐらい迄で辛棒し起債償還に要する負担が軽減されてから第四校を新築したい」と思ふ

卓球選手権大會

延澤君が桂冠獲得

第二回石城郡卓球個人選手権大會は昨五日午前九時より第三小學校に催され加選手六十四名の多數に達したが今回は新進選手の活躍物凄く前回の優勝者三浦強豪合津の兩君は脆くも敗

養護施設

平第二小學校に

平第二小學校には不具兒童養護の爲め特別の施設をなすべく調査中の處二十餘名あるので之等氣の毒な兒童に對しては別製の椅子を與へるとか其他種々の方法を以て慰安を與へる考へである

兩親再教育

平町で講演會

日本兩親再教育會主事杉本春喜氏は今回鐵道省の囑託を受け鐵道従業員間に講演しつゝあるが來る十一日の兩日同氏は平驛に於いて

優良托兒所

知事より表彰

石城郡下小川村農繁期托兒所は昨年中優良な成績を挙げたので是の程知事より金一封を贈られたが尚郡下では植田、錦、山田、平窪、勿來等の托兒所も贈られた

郡農會で自給肥料協議

農會で

は縣農會と聯合して來る廿二日午前十時より團體事務所樓上にて農村の自給肥料増殖實行委員協議會を開會すると

平町人專

回出生

△山田町一〇 當時郡山市堂ノ前七加藤龍雄氏六男陸郎

平町人專

回出生

△三丁目八 當時東京市下谷區東坂町三一増住彌太郎氏二女敏子

平町人專

回出生

△東京市澁谷區圓山町一一増山鐵郎氏(二九)長橋町四丹野ヨシ(二二)

上田科醫院

平町 南町

電話二二九番

町議の調印を纏め 一氣目的達成

賞局との衝突は免れぬ 南町側決死的の猛運動

別項平町の第四小學校新築實現のため猛運動中の南町外關係區民有志は各町會議員に對し賛成の調印を取纏め中のところ五日夜までに十四名の調印を取り更らに今明中に少くとも十七名の賛成調印を取纏めることになつたので若し町當局が八年度豫算に第四校新築案を計上せざる場合は之れら十七名の町議員により建議案の形式によつて町會に提出し一氣に目的の達成を計るべく殆んど決死的の猛運動中で町當局との正面衝突は免れぬ状態となつて來た模様である。

罹災者五十餘名に 縣から義捐金

平町で九日に配分

既報昨年の暴風雨に際し平町では五十餘名の罹災者を出したが縣では豫てより賑集せる義捐金に依り是の程金一封を平町に配分し來たつたので町役場では來る九日午前十時より會議室に於いて罹災者五十四名に支給する事になつた

娘さん御難

亂暴な自轉車

石城郡好間村字町田野菜行商新田嘉吉の二女トキ(八)は五日午後六時半頃處用の歸途自宅附近縣道を通行中後方から進行して來た無燈

女工募集

平紹介所多忙

インフレ景氣に乗つて最近の平職業紹介所では求職者よりも求人申込が多くなつて居る處へ本日は兵庫縣播川織組合附屬工場より十才以上廿才迄の機械女工手百名と云ふ大量申込を受けたので同所では大童になつて希望者を求めて居るが

お尋ね者の傳内 昨夜平署に捕る

過般來平險事局に於て行衛捜査中の私文書偽造行使公正證書原本不實記行使詐欺犯人石城郡飯野村大字上荒川字草木八番地志賀傳内(三六)は昨日午後四時頃平町某知人宅に立寄つた所を逮捕され直ちに拘留されたが事件の内容は昨年七月下旬實父豊次郎が病氣引籠中を奇貨とし土地の権利證及び實印を窃取し平町七丁目十五番地志賀欽作(四三)と共にの上玉川村小泉宗雄に六百圓にて賣渡し内金四百五十圓を受け取り其儘逃走し東京方面に於て遊興に費消したものであると

胡鼠泥流行

平署犯罪統計

平警察署で去月中に取扱つた

明日の天気

今夜は北西の風晴
曇半し明日は時々
小雨

- ### 今晚の部
- 後六、〇〇 子供の時間
 - お話「瀟湘の軍馬の話」第二師團團長陸軍少将 田中
 - 後六、二五 英語講座 初等科 岡倉由三郎
 - 後七、〇〇 産業ニュース
 - 後八、〇〇 清元一春夜障子梅 清元延以津外
 - 後八、三〇 小唄二人が仲外唄 田村てる藤

- ### 明日の部
- 前九、一〇 料理献立一ホタテカレーライス 朝倉
 - 三味線 田村さだ
 - 後八、五〇 連続講談「大岡政談天」坊(第一席) 神田伯龍
 - 後九、三〇 時報 全國ニュース 氣象通報 番組豫告

- ### 長吉
- 前一〇、三〇 家庭講座「女子教育の過去現在將來」白石正邦
 - 後一〇、〇五 浪花節「慶長美談」武士と武士 桃中軒桃千代
 - 後二、〇〇 家庭大學講座「國文學を通じて見た日本の女性」文學博士 池田龜鑑
 - 後五、三五 受驗講座「和文英譯」岡田實勝
 - 後六、〇〇 子供の時間 お話「ローマ字」(一) 岡倉由三郎

- 後六、二五 英語講座 中等科 中山毅
- 後七、三〇 講演「師管内縣民各位に告ぐ」第二師團長陸軍中將 多門二郎
- 後八、〇〇 箏曲 歌集 金鐵より「天地に外」箏低音 萩原正可 同高音 萩原好子
- 後八、二〇 漫談「インチキ試食會」徳川夢聲 伴 奏指揮 福田宗吉
- 後八、五〇 連続講談「大岡政談天」坊(第二席) 神田伯龍
- 後九、三〇 瀟湘より

私文書偽造で拘留

た犯罪統計を見ると検舉件數百六件、檢舉人員五十一名のうち窃盜の六十七件十七名を最高として次は詐欺の十一件六名、過失傷害が四件四名、横領が四件三名

平第一校で 偉人肖像畫

平第一小學校にては來る三月三日父兄懇話會を兼ね各學級毎に學藝會を催し雜祭を行ふ事になつたが當日は遙るくアメリカ兒童より寄贈された可愛人形に對し兒童一同にてオモチャ、靴、ポーション、着物等を造り與へ慰安する事になつたと

アメリカ人形を慰安

平第二校の雜祭り

平第二小學校にては來る三月三日父兄懇話會を兼ね各學級毎に學藝會を催し雜祭を行ふ事になつたが當日は遙るくアメリカ兒童より寄贈された可愛人形に對し兒童一同にてオモチャ、靴、ポーション、着物等を造り與へ慰安する事になつたと

白銀町の 小火騒ぎ

平町白銀町渡金職千代謙治方風呂場より昨五日午後五時頃發火正に大事に至らんとしたのを家人が発見戸板折柄の強風の事として一時は

拂下米配給

石城郡小川村では過般暴風雨被害者救済の政府拂下米二百俵が到着したので直に罹災者用信義外三十五名に配布した

ソコツ 運轉手

略式罰金廿圓

石城郡湯本町字三函二百九十七番地自動車運轉手木田唯祐(三三)は去月二日平町より湯本町に向つて疾走中内郷村綴秋山境内に於て神樂舞見物中の今村昭夫(五三)に衝突全治五日間を要する傷害を與へ業務上過失傷害罪として罰金二十圓に本日平區裁判所に於て略式命令を以て處分された

植田檢事正來平

福島地方裁判所植田檢事正及び吉井會計主任は平區裁

- 判所視察の爲め明日平署午後零時五十分にて來平すると
- 平職業紹介所報告
 - 回人を求める方
 - △商店員 二十才 尋卒 月五六圓(東京市某)
 - △ガラス採取 四十才迄 日給七十錢位(久ノ濱町某)
 - △雜夫 二十才 尋卒 七圓位(江名町某海産物商)
 - △女中 二十才 尋卒 給料面談(小名濱町某)
 - 回職を求める方
 - △郵便局集配手 二十三才 高卒 給料面談(湯本町某)
 - △女中 二十三才 尋四修 給料面談(平町某)
 - △小使 三十三才 尋五修 給料面談(平町某)
 - △雜夫 三十三才 尋卒 給料面談(新潟城某)

慕末御書

【禁轉載上演及映畫】

悟道軒圓玉演
近藤紫雲畫

第二百六十席 千葉周作

思ひがけぬ千葉先生
清瀧の佐吉は武家の云ふ事を聞いてゐたが
佐「おまへさんの云ふ事は無理ではない、成る程亭主に別れた上は他の男に縁付けばとて操を破つたとは云へますまいが、その男によつて女の道に背いた事が出来上ります、今も御話申した通り姐御は親分が死んで間もなく自分の友藏と睦い仲になりました、その友藏は俠客仲間には入つてゐますがこれは他人の物を盗んだ悪黨でございます、それは親分が生きてゐた時に在方の寺に押入り坊主を脅しつけて金を盗みましたその事が露顯して八州見廻りの旦那衆の繩にかゝり江戸に送られるを親分が旦那衆に嘆願いたしましたして友藏を助けましてでございます、これは自分の自分の内から盗みをした者が出るのと笹川身内一體の恥になります、それで助けて遣りました、その當時友藏は土地には影も見せず他國へ參つて居りましたが三年ほど前に歸つて來ましてわたくしの許に參り、今はまづ改心したこれについて親分が

しみじみ身にしみてゐる。どうか親分の爲に死んでこの恩を報いたい、訛事をしてくれと水晶のやうな涙をこぼし疊に頭をすりつけて泣いて頼みます、わたくしも氣の毒に思ひ親分に訛を

んな悪いことをした奴をすて、置くとは身内に入らしものはねえかと恨んでゐるでございます、そして親分への追善のために二人を此處へ引出して親分に代つて斬る事にいたしましたか、ういふ譯でございますか、女はこちらへ渡しておくれなさいまし」
武「成る程それは貴様が立腹いたすも無理では無い、先生どうしたものでございませう」
と申すとそれへ出て來たは四十格好になる大兵な武家



入れ元々通り笹川の身内にいたしましてございませう、それでありながら親分が亡くなると間もなく姐御を、のかして田畑を金に替へさせ故郷を立退くと人は人の形をした者には出來ねえことでございます、さぞ親分は憎んでゐるであらう、又

○「清瀧の佐吉と申すは貴公か、委細はあれにて承つたがその友藏と申す者を斬つたか」
佐「イエ、まだ生きて居ります、繩を掛けて渡し小屋の柱にしぼりつけて置きました」
○「左様か、コレ、それ

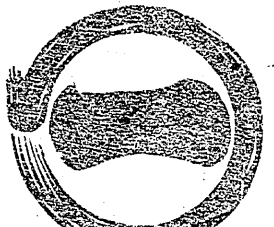
に居る女、貴様の所行は甚だ宜しくないこれはこの佐吉の立腹いたすも尤もだ、夫の未だ三回忌も終らざる内に情夫と共に走るとはどうかこの佐吉に斬られるか友藏とか申す者と共に佛になるか」
せ「どうぞ御勘辨下さいまし、わたくしのよくない事は存じて居ります」
○「知つて居るならば死ぬ」
せ「そんなことを云はないで、どうぞ御助け下さいまし」
○「さうか、コレ佐吉と申す者二人を助けて遣はせ、心のくさりしものを斬ればとてけがれともほまれにはならぬ、忍びがたき事であらうが免じて遣はせ」
佐「へ、して旦那はどちらの方でございます」
○「俺は神田お玉ヶ池に道場を開き居る千葉周作と申す者だ」
佐「エッ千葉先生でございますかえ、わたくしはあなた御門人平手先生に稽古していたとき、どうやら脇差を抜くやうにもなりました、毎度平手先生からお話しは承つて居ります、オイ馬藤これは千葉先生だとよ」
藤「へ、千葉の老先生か一緒にゐる者は劍術屋かね」
それを聞いて周作先生が周「これは俺の弟子で、東海林辨吉、海保半平其他多少世に名を知られたものだ」
藤「これは驚いた成る程この人達に對つてはかなはぬ

は當然猫の子のやうに安く扱はれた時に兄、二人をどうするね」
佐「千葉先生此奴等を助けることは出來ねえといふ處だが先生の仰せに背くも不本意、二人を不具にして命だけは助けて遣ります」
周「手甚い事をいたすな」
佐「痛くねえやうに不具にして遣ります、オイ馬藤友藏を此處へ連れて來い」
合點だと馬藤が渡し小屋から友藏を引出した

は當然猫の子のやうに安く扱はれた時に兄、二人をどうするね」
佐「千葉先生此奴等を助けることは出來ねえといふ處だが先生の仰せに背くも不本意、二人を不具にして命だけは助けて遣ります」
周「手甚い事をいたすな」
佐「痛くねえやうに不具にして遣ります、オイ馬藤友藏を此處へ連れて來い」
合點だと馬藤が渡し小屋から友藏を引出した

始年
品答贈御
産名城磐

鯉節漬



魚問屋

最優最良 日賀日 本盛 命盛 平盛 代理店 電話 一二三番

市原醫院
平町田町
電話一四番



淋病 皮膚病 婦人病 胃腸病 腸胃病 十二指腸 腸虫病

院醫科 院醫科
〇七一話電



淋病 皮膚病 婦人病 胃腸病 腸胃病 十二指腸 腸虫病

院醫科 院醫科
〇七一話電

阿康藥舖
手販賣
特約 一平町古鍛冶町一〇
急慢性用(黒箱) 一週分 參圓
慢性用(赤箱) 一週分 五圓

全國知名新聞「こんなヨイクスリを未だ知らな雑誌 推奨」の方がありませんか
右は岩里家古來よりの家傳秘法薬にして男女血らし慢性淋病、こしけ、濁濁の病みは不思議に止り連服するも絶對胃腸傷害なき各薬であります
尚ほ此の薬は責任速効薬で二日内服して効なき時は殘薬引換に全部異議なく返金します
論より證據服薬した人は皆全快喜んで居ります。慢性、悪性の人は七日以上服差して下さい。
美本淋病治療書無代進呈、此の新開各記入申込者に付前金申込者には送料無料、新品送薬す。
代金引換廿三銭手数料金納の事

天下の名湯別府温泉で出來た無効返金責任薬
りん病 こしけ 永らく悩む人の福音
岩里家古來よりの家傳秘法薬にして男女血らし慢性淋病、こしけ、濁濁の病みは不思議に止り連服するも絶對胃腸傷害なき各薬であります
尚ほ此の薬は責任速効薬で二日内服して効なき時は殘薬引換に全部異議なく返金します
論より證據服薬した人は皆全快喜んで居ります。慢性、悪性の人は七日以上服差して下さい。
美本淋病治療書無代進呈、此の新開各記入申込者に付前金申込者には送料無料、新品送薬す。
代金引換廿三銭手数料金納の事

耳鼻科専門
應入院
山内醫院
醫學士 山内亨吉
電話六九一